

【学校教育目標】

ふるさとを愛し 心豊かで
自らやりぬく生徒の育成

潮風



No.7 令和3年
11月18日(木)
香美町立
香住第一中学校

文化祭(1日目)

プログラム(1日目)

- 1 開会行事
- 2 美術部共同制作
- 3 弁論
- 4 吹奏楽
- 5 閉会行事

プログラム(2日目)

- 1 開会行事
- 2 生徒会執行部
- 3 合唱
- 4 閉会行事



11月5日に文化祭の第1日目を開催しました。当日のプログラムは左に載せませんが、半日文化に触れることができました。校内は、部活動や授業、総合的な学習で制作した作品や新聞・レポート等があふれました。

美術部の共同作品の紹介では、即興でのイラストの制作等、昨年より進化した発表をしてくれました。

美術部の共同作品の紹介では、即興でのイラストの制作等、昨年より進化した発表をしてくれました。

弁論では、各学年で「学級→学年」と事前に弁論大会の予選を行い、代表になった3名が意見を述べてくれました。1年生は、後藤結愛さんで「夢に向かって」。2年生は、植垣美結さんで「陰口の線引き」。3年生は、中嶋彩音さんで「続ける先に…」それぞれ学年に応じて大変よく考えており、筋道を立てて意見を述べてくれました。堂々と立派にという表現がぴったりの弁論でした。それぞれの内容については、学年通信でお知らせしてもらえないかと思っておりますので、それをお待ちください。

最後は吹奏楽部の演奏でした。吹奏楽部と美術部は、このコロナ禍で一番影響を受けた部活動でした。練習時間が少ない中、精一杯の演奏で全校生徒を魅了しました。翌日には香美町のジョイントコンサートで香住区中央公民館のステージに上がりましたが、ここまで仕上げるのは大変だったと思います。

今年は演劇を取りやめましたが、来年こそは演劇やPTAコーラスを工夫して復活させ、ステージ発表は中央公民館をお借りして、観客の皆さんと一緒に楽しめる一中文化祭ができるよう準備を進めていきたいと思っております。



秋のあいさつ運動始まる

あいさつ運動に立っている寒い朝でも心が温かくなります。子どもの数が少なくなってきているからこそ、余計に校種や学年の縦のつながりの大切さを感じます。

いつか書きましたが、小学校1年生の遠足の時に、6年生のお姉さんに手を引っ張ってもらって歩いた山道のことを今でも覚えています。小雨模様だったことも印象深くしている要素だとは思いますが、こうした縦のつながりは是非とも大切にしていきたいものです。

あいさつ運動の秋バージョンが始まっています。香住高校とも連携した、貴重な取組です。どの小学校も朝から元気よくあいさつしてくれます。小学生が幼稚園児の手を引いて登校する姿は、



体験入学

9日に体験入学を行いました。校区6つの小学校から6年生69名が集まってくれました。奇しくも今年度の3年生が69名ですので、卒業生と新入生の数が同じになるのかなと楽しみにしています。

「百聞は一見に如かずと言いますから、掃除も、授業も、部活動見学も積極的に行ってください」とお話をしてスタートしました。たくさん関わったわけではないのですが、どの学校もきちんとあいさつができる児童が多かったという印象を持ちました。授業では笑顔がたくさん見られて安心しましたし、部活動も興味津々で見学してくれました。

香美町は一貫化教育と銘打って、小中9年間を一体的にとらえて、小中連携を一層図って子どもを育てていこうという教育を進めています。体験入学や入学説明会、小中合同の研修会等はその中の取組の一つですが、このような取組を通して、児童が乗り越えられる段差にしていくことを目指しています。

小学校と中学校とでは、授業時間や教科担任制、部活動等、仕組み自体が違うのが現実です。ですからそこには必ず段差が生じます。この段差をなくすのではなく、乗り越えられる高さにすることと、乗り越えられる力を養うことが大切だと考えています。その一助としての体験入学で、児童の不安がわくわくに変わってくれば幸いです。



【音楽】カホンという楽器を触りました。



【技術】木材加工で釘を打ったり貼り合わせたりしました。



【英語】オールイングリッシュでクイズや話し合いをしました。

花を植えようプロジェクト



生徒会執行部が進めてくれた取組です。今年の生徒会は、小中高あいさつ運動、香住海岸クリーン作戦、SNSのルール作り、佐津駅をはじめとする駅清掃、赤い羽根共同募金活動と、これまで様々な活動に取り組んで来ています。

このプロジェクトもそうですが、駅清掃も生徒会で呼びかけてボランティアを募りました。やらされる活動から自分たちで取り組む活動に変えていこうとする姿勢が頼もしい限りです。どれくらい参加してくれるのだろうと不安はあったでしょうが、たくさんの生徒が学年を超えて参加してくれました。放課後ですから部活動が行われている時間ですが、部活

動と同じくらい大切な活動だと思っています。

ボランティア活動に参加する人を理解するとともに、部活動に参加する人も同様に理解する。「こうでなければならぬ」ではなくて、お互い理解して認め合いながら生活をよりよくしていくことが、無理なく続けることにつながっていくのだろうと思います。



12月行事予定

日	曜	行事等	給食	日	曜	行事等	給食
1	水	期末考査③ ノー部活デー 定時退勤日	○	17	金	期末保護者会① 完全下校16:10	○
2	木		○	18	土		
3	金		○	19	日		
4	土	Sテニス選抜招待大会 (女子)		20	月	期末保護者会② 完全下校16:10	○
5	日	香美町人権講演会		21	火	期末保護者会③ 完全下校16:10	○
6	月		○	22	水	部活あり(金と振替) 定時退勤日 弁当持参	×
7	火		○	23	木	弁当持参	×
8	水	貯金日 ノー部活デー 定時退勤日	○	24	金	2学期終業式 ノー部活デー 弁当持参	×
9	木		○	25	土		
10	金	2年性教育講演会	○	26	日	アンサンブルコンテスト	
11	土	Sテニス選抜招待大会 (男子)		27	月	冬季休業日 (~1/6)	-
12	日			28	火	仕事納め	-
13	月		○	29	水	年末年始の休日 (~1/3)	-
14	火	生徒会部会	○	30	木		-
15	水	ノー部活デー 定時退勤日	○	31	金	大晦日	-
16	木		○				



本の紹介

「7つの習慣 — 自分を変えるレッスン — 」 著者: Stephen R. Covey

書名にもなっている「7つの習慣」とは一体どんなものなのでしょうか。「7つの習慣」を通して私たちはいったい何を手に入れることができるのでしょうか?ここで言う「成功」とは単にお金持ちになるとか、仕事で出世するとか、周りのライバルに勝つというような表面的なことではありません。人生において本当に大切だと思うものは、一人一人違うはず。それを見極め、手に入れて心の底から充実感を得る。ここではそれを「成功」と呼んでいます。